

まちの話題

大雨による災害対策として町消防団が水防訓練

6月8日(日)に富士見消防署員と町消防団の班長以上の幹部の皆さんが諏訪建設事務所長の指導のもと、木流し、牛わくなど特殊な工法を学びました。



真剣に取り組む町消防団幹部

南部アフリカの研修生と交流

5月21日(水)にアフリカ7カ国から農業普及員が地域活性化事業を自主的に行っている「立沢ひまわり会」を視察にきました。「立沢ひまわり会」の皆さんはひまわりの栽培、ひまわり油の製造、野菜の直売等様々な活動を行っています。



アフリカの研修生と、ひまわりの種をまく「立沢ひまわり会」のみなさん

ポンプ操法大会

6月22日(日)に富士見町消防団のポンプ操法大会が開催され、この日を目指して一ヶ月以上前から毎日訓練してきた成果が披露されました。

小型ポンプの部は第十二分団第一班がポンプ車の部では第六分団が優勝し、諏訪地区大会の富士見代表に選出されました。



ポンプ車の部優勝 第6分団



小型ポンプの部優勝 第12分団第1班

ふるさとのみなさんへ 東都高原富士見会だより



窪田 弘一郎
千葉県市川市
(上葛木出身)

生まれてきて良かった!?

ポストンに住む娘から、私のパソコンに、歌手M・ブレイ(カナダ)ファンクラブのインターネットIDが届いたのが、この6月の初め。「開いてみて。私が創ったの。広告もとれて入ってある。」30歳を過ぎてから始めたパソコンを楽しんで、「指導書」を頼りに、社会参加するまでになった。わずか一ヶ月足らずで、百人を越す仲間がカウントされている。

「お父さんは好きなことつてないの?それで、生まれてきてよかったと思える?」好きなイギリス、アメリカの同じ映画をビデオで何十回も見て、全部セリフを覚えて、英語をマスターした娘は、結婚相手までイタリア系アメリカ人から選んで、孫娘もでき、高校教師の妻になっている。

完全なEQ(感情人間)派だ。わたしは、教育県長野県人は「・・・賢い」が信条と決め込んでIQ(知性人間)派を気取ってきたが、富士見から関東圏へ出て四十余年、当初軽く見ていた全国の好き者派に圧倒されている。しかし、富士見出身者にも傑物はいた。昭和12年生れ舟田二郎さん(富里市埼玉県所沢) 珍しい「能の絵」を描いて、多くの人を楽しませていた。

昭和14年生れ名取将さん(上葛木)も長野県の「変人」と「大自然」をNHKで紹介して、自他共に「楽しみの世界」に生きてきた。変わり者扱いせず、若い人の「好きな世界」を暖かく育てたいと昨今思う。

(次ページに続く)